

第二バチカン公会議 前～その後

カトリック教会に大きな変革をもたらした、第二バチカン公会議から50年になります。日本の司教団も、公会議を呼びかけた教皇ヨハネ23世の回勅「地上の平和」や、公会議文書「現代世界憲章」をはじめ、私たちに社会教説（社会問題についてのカトリック教会の考え）を、もう一度深く理解するよう勤めています。

今年度の連続セミナーでは、第二バチカン公会議の前～その後と時間を追いながら、次のようなテーマに沿ってコツコツと学び、自らの生活を見直すチャンスにしたいと思います。皆さま、お気軽にご参加ください。

尚、カトリック教会やキリスト教の基礎的知識を前提にする場合がありますので、ご了承ください。

日 程	テ ー マ	講 師
4月16日	社会教説以前のカトリック教会と社会 中南米の先住民、奴隷制度	ボネット ビセンテ イエズス会社会司牧センター
5月7日	貧しい人々のための優先的選択 それぞれの時代における教会の社会教説	小山 英之 上智大学准教授
5月21日	第二バチカン公会議のあけぼの ヨハネ23世「地上の平和」	光延 一郎 イエズス会社会司牧センター所長
6月4日	正当な戦争があり得るか？ 武器の蓄積と売買、戦争と平和についてのカトリック教会の考え	ボネット ビセンテ イエズス会社会司牧センター
6月18日	平和のために働く人は幸いである 平和のための活動について	光延 一郎 イエズス会社会司牧センター所長
7月2日	第二バチカン公会議は何だったのか？ 公会議は日本のカトリック教会にどのような影響を与えたのか？	幸田 和生 東京教区補佐司教
7月16日	カトリック教会と人権 ヨハネ23世による一変	ボネット ビセンテ イエズス会社会司牧センター
10月1日	カトリック教会と世界 第二バチカン公会議の「現代世界憲章」	光延 一郎 イエズス会社会司牧センター所長
10月15日	構造的罪と現在の国際政治経済構造 経済のグローバル化で何がもたらされているのか？	下川 雅嗣 上智大学教授
11月5日	働くことは罪の罰か？働くのは何のためか？ 働く人の権利	ボネット ビセンテ イエズス会社会司牧センター
11月19日	在日外国人の現状 外国人労働者の状況（現代の奴隷制度？）、人身売買	鈴木 雅子 東京パブリック法律事務所弁護士
12月3日	第二バチカン公会議後の教会と世俗社会 教会が直面する世俗化と社会問題	サリ アガスティン 上智大学准教授
12月17日	創造はすべての人間への神からのおくりもの 環境についてのカトリック教会の考え	瀬本 正之 上智大学教授
1月21日	いのちの文化と死の文化 ヨハネ・パウロ2世「いのちの福音」	竹内 修一 上智大学教授
2月4日	グローバル化の光と影 ベネディクト16世「真理に根ざした愛」と現教皇フランシスコ「福音の喜び」にみる世界の経済	安藤 勇 イエズス会社会司牧センター
2月18日	現教皇フランシスコ「福音の喜び」 私たちの信仰と貧しい人々の間には切れない絆がある	ボネット ビセンテ イエズス会社会司牧センター

❖ 時 間 18:45～20:15 (第1・3水曜)

❖ 会 場 麹町イグナチオ教会 アルペホール (信徒会館3F)
JR・地下鉄「四ツ谷駅」からすぐ、上智大学手前

❖ 参加費 無料、会場での寄付歓迎 申し込み不要

❖ 問合せ ☎03-5215-1844 イエズス会社会司牧センター

❖ 共 催 麹町イグナチオ教会 & イエズス会社会司牧センター

